

日野宿発見隊番外編

中央公民館前イチョウのライトアップ

中央公民館前にあるイチョウの木は3本の木が1本の木のように寄り添うイチョウです。紅葉の季節になるとまず低い方の木が先に色づきはじめ、しばらくして高い方の木が色づくという不思議なイチョウです。そのため低木の黄色と高木の緑色の絶妙なコントラストを醸し出し、やがて全体が黄金色に覆われ最高潮に達します。ふれあい商店会では今回中央公民館の協力をえて、11月12日(月)夕方からこのイチョウの木のライトアップ・セレモニーを開催しました。当日は川澄高幡不動尊管主のご挨拶のほか関係者の皆さんからイチョウの木の思い出ばなしなどをご披露いただくとともに、商店会提供のおでんや焼き鳥を頂きながら、ライトアップされたイチョウの下で参加者一同しばし秋の宵を楽しんだところです。日野宿発見隊のメンバーも一緒にさせていただきました。



思い出を語る佐藤六壽さん



谷喜美子氏撮影

北原のとうがらし地蔵講



欣浄寺の南東角にある「とうがらし地蔵」講を見学しました。地区の女性たちがこの日一時的にお地蔵さんを北原自治会館に移し、「黒谷和賛」などの念仏を唱和し地蔵供養を行うものでした。日々の平安を願う素朴な行事でした。

北原のお稲荷さん(松本保宅裏)



地域の人たちによって大切にされているお稲荷さん。初午の際のスナップです。日野宿には庭の一隅にお稲荷さんを祀る家が今もたくさん残っています。

日野尋常高等小学校校門礎石発掘作業

昭和30年代の日野町の写真や仲町界隈を描いたイラストなど、数多くの貴重な資料を提供いただいた戸高要氏(屋号「佐野屋」)や、郷土史研究に熱心に取り組まれている猪鼻洋助氏(猪鼻輪業)から、予てよりご指摘を受けていた日野尋常高等小学校校門礎石保存の件でしたが、今年3月初めに中嶋基宏氏(屋号「嶋屋」)より提供いただいた氏の叔母阪入志津枝さんの昭和4(1929)年卒業アルバムに、偶然にも前述の校門部分の写真が掲載されておりましたことから、早速市役所文化スポーツ課の学芸員に確認を求めたところ、ほぼ礎石にまちがいないとの回答を得て、3月13日(木)、ゆかりの方々にお集まりいただき発掘および移設のセレモニーを開催した次第です。礎石は日野図書館前の日野宿問屋場・高札場跡の記念碑の隣に解説文とともに展示しております。日野の学校教育発祥の地の歴史的遺産として永く保存していきたいと考えます。



一小的小杉校長先生や松本保さん
によって掘り出された礎石



日野図書館前に展示された礎石

50年前の映像や写真を見ながら
しばし歓談(日野宿交流館)

記録集『谷春雄さんを偲ぶ会』刊行



当書は、平成18(2006)年3月に他界された谷春雄さん(享年77歳)を偲んで、佐藤彦五郎新選組資料館主催で開催された座談会の記録です。

谷春雄さんは新選組をはじめとする日野の歴史・文化・民俗など多岐にわたり造詣の深い郷土史家として数々の実績を残されました。

当座談会では、佐藤彦五郎新選組資料館館長の佐藤福子さんを司会に、ご子息の谷享司さんをはじめ、生前谷春雄さんと親交のあった日野市郷土資料館館長高橋國夫さん、新選組研究家矢口祥有里さんより、谷春雄さんにまつわるエピソードなどを交えてそれぞれの思いを語っていただきました。

谷春雄さんという人物を知る上で大変貴重な手がかりを与えていただけたのではないのでしょうか。巻末に谷春雄さんの著作等も掲載してあります。是非多くの皆さまにお読みいただければ幸いです。

最後に、当書は、座談会を主催された佐藤彦五郎新選組資料館館長佐藤福子さん並びにご主人の忠さんのご理解ご支援をいただき、日野市立日野図書館より刊行させていただきました。重ねて御礼申し上げます。